

イチゴ輸出拡大を図るための生産技術開発 公開シンポジウム



夏のしずく

令和8年11月9日(月)
13:00～(12:30受付開始)

TKPガーデンシティ
PREMIUM東京駅日本橋
ホール6C

(オンライン配信はございません)



募集人数：100名

参加
無料

情報交換会
は有料

参加お申し込み



左のQRコードからお申し込み
ください。
先着順で定員になり次第、
締め切らせていただきます。

<https://forms.cloud.microsoft/r/3Na2PkaWhN>

締切：令和8年10月29日(木)17:00

お問い合わせ先

農研機構 野菜花き研究部門 施設生産研究領域

E-mail: ichigoyushutsusympo@ml.affrc.go.jp

TEL: 029-838-8681

イチゴの輸出拡大に向け、高温下でも安定して高品質に生産する技術や、輸出に対応した防除体系の開発に取り組んでいます。本シンポジウムでは、輸出拡大に向けた重要課題とその最新の取組をご紹介します。

内容(変更する場合があります)

- 夏秋イチゴ高単収経営の栽培管理実態と経営成果
農研機構 中日本農業研究センター 田口 光弘
- 台湾等への輸出に対応した防除技術体系の構築
農研機構 東北農業研究センター 今崎 伊織
- 輸送の損傷を低減するシュリンク包装容器
農研機構 九州沖縄農業研究センター 三角 将洋
- イチゴ自動収穫ロボットの導入による省力化
福岡県農林業総合試験場 佐藤 公洋
- 有機栽培によるイチゴの高付加価値化
農研機構 中日本農業研究センター 須賀 有子
- 総合討論
コンビナー 農研機構 野菜花き研究部門 礒崎 真英

情報交換会(シンポジウム終了後、有料にて開催します)

参加費 7,000円、シンポジウム終了後(約2時間)、
同会場ホール6A、定員50名

主催：農研機構 野菜花き研究部門

 農研機構